



りっけん いわて 県連通信 No.16 2022.5.5号

岩手を守り、日本を変える。

「5.3 憲法記念日 盛岡駅前街頭演説会」



横沢代表

達増知事

木戸口代表代行

5月3日、憲法記念日に毎年恒例の盛岡駅前街頭演説会を開催しました。横沢高徳代表、木戸口英司代表代行が演説。横沢代表は、「国のルールは、国民みんなで決めるもの。一部の勢いのいい人の言葉だけでなく、流行に乗ることなく、地に足のついた丁寧な議論を進めることが重要。」と憲法について訴えました。木戸口代表代行は「岩手の暮らしと仕事の現場を守り、すべての人が自由に、世界全体が幸福であり平和であるようにする日本の役割のために政治を変える。岩手を守り、日本を変える。大切な議席を守る戦いに皆さんと向かって行く。」と結集を呼びかけました。

また、ゲストスピーカーとしてマイクを握った達増拓也知事は「ウクライナ戦争で憲法を変えなければいけないという論が浮上しているが、全くの間違い。国際問題を戦争で容易に解決してはならず、自衛権の行使も十分に抑制されなければいけない。国連を中心に国連の理念の下、世界全体でウクライナ戦争を解決すべきであり、日本国憲法の平和主義は、国連中心主義となじむ。国連中心で世界平和を」と力説しました。その上で、「東日本大震災を共に経験し復興に努めた人材である。」と述べ、長年に亘って岩手で活動し県内を熟知する木戸口参議院議員に強い期待感を示しました。

Support
Channel

動画は
こちらから

